

日本人の愛した芸能

—その魅力—

葛西聖司氏を迎えて

- ◆ 日時 平成28年12月16日(金) 午後1時~
- ◆ 会場 春日会館2階ホール (台東区上野桜木1-5-22)

小唄の中には、伝統芸能の様々な分野の要素が取り入れられております。歌舞伎、文楽を題材にしているものは数多く、また曲調の中にも地歌をはじめ、常磐津、清元などの節や手も数多く取り入れられているなど、伝統芸能全体を知ることは、小唄を学ぶのに大変に大切なことです。

春日会「伝統文化講座」第4回は、前回に続き葛西聖司氏をお迎えして「日本人の愛した芸能—その魅力—」についてお話し頂きます。



葛西聖司 (かさい・せいじ) プロフィール

アナウンサー・古典芸能解説者

NHKアナウンサーとしてテレビ、ラジオのさまざまな番組を担当。現在はその経験を生かし、歌舞伎など古典芸能の解説や講演、また日本伝統文化の講義などで大学の教壇にも立ち、朗読教室や執筆活動も続けている。著書に「文楽のツボ」(NHK出版)、「僕らの歌舞伎」(淡交社)、「名セリフの力」(展望社)「ことばの切っ先」(展望社)、「歌謡曲のカーアナウンサーふたり・口ずさみ語る—」(展望社)、共著に「能の匠たち」(小学館)、「能楽史事件簿」(岩波書店)、「能狂言なんでも質問箱」(檜書店)、「見事な死」(文芸春秋)、「はじめての歌舞伎」(学研)ほか。日本演劇協会会員(評論)早稲田大学公開講座講師。NHK文化センター、朝日カルチャーセンター講師。日本体育大学非常勤講師。山梨化学学園講師。

一般財団法人 春日会とは

一般財団法人春日会は、小唄春日流家元春日をよが私財を投じ昭和36年に設立されました。これまでに東京文化会館大ホール、歌舞伎座、国立劇場、三越劇場にての演奏会のほか、様々な会場でのライブ公演などの公益目的事業を実施、小唄の普及・振興を図っております。

参加費:無料(どなたでもご来場頂けます)

受講にはお申込みが必要です。お申込は下記事務局まで電話・FAX又はホームページからお願い致します(定員 先着80名)。

